

# デーリー東北

THE DAILY TOHOKU

2019年(令和元年)

7月28日(日)

(旧暦 6月26日) 先勝

目3-12 ☎ 0178-44-5111 <https://www.daily-tohoku.company> 購読お申し込み ☎ 0120-365-339

30回の節目に、見事な演奏で盛り上がった南郷サマージャズフェスティバルⅡ27日午後7時ごろ、八戸市南郷のカッコウの森エコーランド



## 30回の節目 盛大に

南郷サマージャズフェス

東北最大級の野外ジャズイベント「南郷サマージャズフェスティバル」が27日、八戸市南郷のカッコウの森エコーランドで開かれた。30回目を迎えた今回は、日本を代表するサクソフーズ奏者の渡辺貞夫さんから豪華トッププレイヤー4組が出演。情豊かな音色と見事な即興演奏で、会場に集まったファン約2千人を魅了し、節目を迎えた「祭典」に花を添えた。(文・小嶋嘉文、写真・岸山浩之)

### 豪華奏者、2000人魅了

この日は、市立中沢中ジャズバンド部、市立西園小スウィングジャズバンド、八戸ジャズ楽団、スウィングベリージャズオーケストラの地元バンド4組の迫力満載の演奏で幕開け。ラテンジャズバンド「オバタラセグンド」、伊藤君子with若井優也トリオは軽快なリズムと卓越した技術による熱演を披露した。

かつて八戸を活動拠点としていた世界的ピアニストのデビッド・マッシュューズさんは「南郷スーパーセッション」として、同市出身のトランペット奏者・類家心平さんらと共に登場。今回だけのスペシャル編成に聴衆も熱狂し、大きな歓声と拍手が響いた。

トリを務めたのは「渡辺貞夫クインテット2019」。ライトアップされたステージ上で、上質な音色を響かせると盛り上がりは頂点に。会場一体でジャズを楽しみ、全員にとって忘れられない一日となったようだった。

友人らと10回以上訪れているという同市白山台の会社員山中文昭さん(62)は「何度来てもこんなに楽しめるイベントはほかにない。これからも多くの人に愛されるジャズイベントであり続けてほしい」と願っていた。

# 東奥日報

2019.7.28



会場を沸かせた「渡辺貞夫クインテット2019」の演奏。中央が渡辺さん

## 30年目の夏 ジャズ熱演 南郷フェス 2千人を魅了

30年の節目を迎えた「南郷サマージャズフェスティバル」が27日、八戸市南郷の「カッコーの森エコーランド」野外ステージで開かれた。世界的サクソフラス奏者の渡辺貞夫さんや、八戸市出身のトランペッター類家心平さんらの演奏が、約2千人（主催者発表）のジャズファンを魅了した。

フェスティバルは、同市の西園小学校、中沢中学校のジャズバンド部らの演奏でスタート。十和田市のシンガー・ソングライター板田マコトさんも出演した。続いて「オバタラ・セグン

ド」、「伊藤君子 whit h 若井優也トリオ」がステージを熱く盛り上げた。日中は日差しが強く、来場者は冷たい飲み物やかき氷を手に演奏に聞き入った。ジャズピアニスト兼アレクサンダーのデビッド・マシユースさん、類家さんらによる「南郷30thスペシャルバンド」は「八戸小唄」を披露し観客を沸かせた。日没後、大トリとして「渡辺貞夫クインテット2019」が登場するとさらに盛り上がり、会場の熱気は最高潮に達した。

弘前市の男性（62）は「今回で30回目ということだが、この先も続いてほしい」と話した。

（山谷佳澄）